

経営学部カリキュラム・マップ（2019年度以降入学者）

○ディプロマ・ポリシーに基づくチェック項目

- ・ DP1基礎的な知識・能力：DP1-1経営学/DP1-2会計学/DP1-3経済学/DP1-4情報・統計/DP1-5その他（法律など）
- ・ DP2英語の能力：DP2-1英語の基礎的能力/DP2-2英語によるビジネス活動（特にGBPの場合）
- ・ DP3日本の経営に関する理解（GBPの場合）
- ・ DP4発展的な知識・応用能力
- ・ DP5多様性の尊重、他者との協力

科目群	科目名	科目概要・到達目標など	DP1：基礎的な知識・能力					DP2:英語の能力		DP3: 日本の経営に関する理解(GBPの場合)	DP4: 発展的な知識・応用能力	DP5: 多様性の尊重、他者との協力
			DP1-1	DP1-2	DP1-3	DP1-4	DP1-5	DP2-1	DP2-2			
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動			
100番台 専門入門科目	組織論入門	組織論がどういった学問であるのかを学びます。基本的な理論や概念に加え、経営学の体系の中でどのような位置づけにあるのかというヨコ軸での位置づけと、その歴史的展開におけるタテ軸の位置づけを学びます。	○									
	戦略論入門	この授業では、経営戦略論の考え方や、経営学の大系の中での位置づけ、ならびに基礎的事項を、具体的な事例を交えながら習得することを目標とします。	○									
	マーケティング入門	マーケティングの基礎的な概念を学び、それらを実際のマーケティング課題へ応用できる能力を身につけることを目標とする。	○									
	ファイナンス入門	金融取引や証券市場の仕組み、将来価値と現在価値の概念、債券と株式の初歩的な分析手法について学びます。ファイナンスの基本的な知識や思考を身につけることが目標になります。	○		○							
	経済学入門	消費者行動や企業行動を論理的に考えるために必要なミクロ経済学の基礎と日本経済・国際経済の実態やトレンドについて、具体的な数字や事象の解説を通じて学習する。市場、インセンティブ、競争、パフ、金融、為替など、身近な経済学の基本用語の定義を正しく理解し、経済の基本的な理論を用いて、現実の経済活動を分析する力を身につける。	○		○	○				○	○	
	統計学入門	統計学の基本的な理論について学ぶ。データを整理・要約し、その傾向について考察できるようになることを目標とする。				○					○	○
	簿記入門 I / II	初めて簿記会計を学習する学生を対象として、帳簿の記帳方法と財務諸表の作成方法を講義する。日商簿記検定3級の合格と同2級の準備を目標とする。	○	○	○	○						○
	情報学入門 I / II（表計算）	専門領域の各科目を学ぶ上で必要となる各種のコンピュータの基本スキルを身につけることを目標とする。特に表計算に重点を置き、表計算で作成した表やグラフなどを利用して、より表現力の高い文書やプレゼンテーションを構成する方法を学ぶ。				○					○	
	情報学入門 I / II（データ演習）	学問を学ぶ上で必要な知識獲得の方法、情報整理、データ分析法等、情報学の基礎を学ぶ。さらに、コンピュータの仕組みやコンピュータの使い方から、問題解決のためのプログラミングを理解することを目標とする。			○					○	○	
	情報学入門 I / II（データベース）	学問を学ぶ上で必要な知識獲得の方法、情報整理、データ分析法等、情報学の基礎を学ぶ。さらに、コンピュータの仕組みやコンピュータの使い方から、データベースについて学ぶ。				○					○	
	情報学入門 I / II（空間情報処理）	大学で様々な分野の学習を進めていく上で必要な情報リテラシーの基礎と応用能力を習得する。特に応用面では、電子地図や位置情報を持った統計情報などの扱い方、それらを用いた分布図の作成法、簡易GISソフトを用いた空間情報解析の基礎能力を身につける。				○					○	
	情報学入門 I / II（メディア情報処理）	大学での学習に必要な情報の収集、整理、発信にかかわる基礎的能力を習得する。画像編集ソフトを利用した基礎的な画像加工ができるようになる。描画ソフトを利用した描画の基礎的な方法を知る、DTPソフトを利用した紙面デザインの基礎的技術を習得することを目標とする。				○					○	
	情報学入門 I / II（言語データ処理）	大学での各分野における学習に必要な情報の収集、整理、発信にかかわる基礎的能力を習得した上で、文字ベースのデータおよび音声データの入手や分析に必要なITスキルの基本を身につけることを目標とする。				○					○	
	200番台	ミクロ経済学入門 I / II	人々や企業がどのように意思決定するのか、そしてその意思決定が経済全体にどのような影響を与えるのかについて、市場・競争・情報といったキーワードを基に、ミクロ経済学の基本的な理論を通じて学ぶ。現実のビジネスや消費者行動にまつわる身近な事例について、ミクロ経済学の理論を応用して分析することができるようになる。	○		○						
会計学入門 I / II		財務諸表の「作り方」と「読み方」を体系的に講義する。財務諸表の理解に必要な諸要素である「簿記」「会計原理と会計原則」「財務諸表分析」「会計学に必要なファイナンス」について、それぞれのもっとも基礎的な内容と各要素間の相互関係について解説し、会計学について総合的に理解することを目的とする。	○	○	○	○		○	○		○	○
基礎統計学 I / II		統計学の基本的な理論について学び、データの整理・要約や統計的推論について理解することを目標とする。				○					○	○
情報学基礎		情報学の概要から、コンピュータの仕組みなど基本的なことからついて理解し、情報学を用いた、最新の問題解決の応用事例について学ぶ。	○			○						

経営学部カリキュラム・マップ（2019年度以降入学者）

○ディプロマ・ポリシーに基づくチェック項目

- ・DP1基礎的な知識・能力：DP1-1経営学／DP1-2会計学／DP1-3経済学／DP1-4情報・統計／DP1-5その他（法律など）
- ・DP2英語の能力：DP2-1英語の基礎的能力／DP2-2英語によるビジネス活動（特にGBPの場合）
- ・DP3日本の経営に関する理解（GBPの場合）
- ・DP4発展的な知識・応用能力
- ・DP5多様性の尊重、他者との協力

科目群	科目名	科目概要・到達目標など	DP1：基礎的な知識・能力					DP2:英語の能力		DP3: 日本の経営に関する理解 (GBPの場合)	DP4: 発展的な知識・応用能力	DP5: 多様性の尊重、他者との協力	
			DP1-1	DP1-2	DP1-3	DP1-4	DP1-5	DP2-1	DP2-2				
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動				
経営学科専門科目	経営管理論Ⅰ/Ⅱ	組織活動のマネジメントについての主要な理論を理解し、それにもとづいて企業などの具体的なケースも検討し、マネジメントについての理解を深める。	○										
	組織行動論Ⅰ/Ⅱ	組織の中で人が個人として、集団としてどのような態度ををとり行動するかについて、基礎概念や基本理論の学習を通して理解を深める	○					社会学 心理学			○	○	
	経営社会学Ⅰ/Ⅱ	企業経営者が抱える時事問題のうち政治経済学や労働社会学が取り扱う分野について、それら多様かつ複雑な問題の背景にある大きな経営社会構造を自ら分析し、経済メディア（経済専門紙・専門誌）からの情報を取捨選択していく能力（情報リテラシー）を高めて行く。	○		○						○	○	
	キャリア・マネジメントⅠ/Ⅱ	キャリアの基礎理論を学びながら、就職活動を含むキャリア（仕事人生）と言う観点から、企業組織や社会環境について議論します。	○									○	
	検定会計Ⅰ/Ⅱ	日本商工会議所簿記検定試験2級商業簿記の範囲を学習対象とし、株式会社の商業簿記を修得します。		○									
	経営組織論Ⅰ/Ⅱ	経営組織論の概念をもとに個人、集団、組織全体についての考察を進め、現代社会における「組織」の諸側面を深く理解すると同時に、組織における個人・集団の振る舞いや、経営組織の活動の背後にある意味を洞察する力を磨いていくことをめざす。	○									○	
	組織マネジメント論Ⅰ/Ⅱ	本授業は、営利企業を中心とした組織のマネジメントに関わる論点と基本理論を学習する。本授業は、組織における問題や実践について、理論的観点から分析的に考察し、他者に自分の言葉で分かりやすく説明できることを到達目標とする。	○									○	○
	経営情報論Ⅰ/Ⅱ	本授業で扱う学問領域は、理論と実践の相互作用によって展開してきた独特のものであるといえる。そこでは、経営の視点から、組織を広い意味での情報処理システムとしてとらえ、ICTと人間関係の包括的な関わりについて学んでいく。	○			○						○	○
	組織経済学	主に経済学的方法論を用いて組織における人間行動、組織デザイン等を学び、よりよい成果を生むような組織、人事制度のあり方を考える。	○		○							○	
	人的資源管理Ⅰ/Ⅱ	人的資源管理の基本的な考え方、および採用や人材育成、配置転換、昇進、社員格付け制度、人事評価、賃金、福利厚生といった人的資源管理の各領域に関わる実態や課題について理論的・体系的に考える。	○									○	○
	国際人事論Ⅰ/Ⅱ	人的資源管理の国による差異と共通性、これを踏まえ、企業が国際展開する際の人事管理の実態や課題などについて理論的・体系的に考える。	○								○	○	○
	人材育成論Ⅰ/Ⅱ	人的資源管理のなかでも、とりわけ教育訓練やキャリア管理など、人材育成に関わる領域に関して、実態の認識や理論的な知見を踏まえて、多角的に考える。	○									○	○
	財務会計論Ⅰ/Ⅱ	基本的な簿記・会計（簿記入門Ⅰ/Ⅱ、会計学入門Ⅰ/Ⅱ）を習得した学生を対象に、財務会計の制度・理論とその活用方法を体系的に講義する。財務諸表の作り手と読み手の双方の視点を通して会計実務を理解することを旨とする。	○	○	○	○	法学	○	○			○	○
	監査論Ⅰ/Ⅱ	株式会社企業の監査制度の基礎知識を体系的に学ぶことを課題としている。監査の基本知識として理論的な基礎と制度の概要を理解することを到達目標としている。		○		○	法律 数学 教養					○	○
	税務会計論Ⅰ/Ⅱ	わが国の所得税、消費税および法人税の基本的な仕組みを学び、経営学部の学生として必要と思われる税金の基礎知識の修得を目指す。	○	○	○							○	
	管理会計論Ⅰ/Ⅱ	経営管理における問題ごとに異なる会計情報が利用されること、またそのときに必要となる財務・非財務情報について理解することを目指す。	○	○								○	
	原価計算論Ⅰ/Ⅱ	原価計算に関わる重要な用語や概念および製品原価の一連の計算手続きを理解し、説明できるとともに、基本的な計算問題を解けることを目指します。		○								○	
国際会計論Ⅰ/Ⅱ	会計基準の国際的な多様化と調和化について学ぶ。国際会計基準の基本的な考え方が理解し、日本の現状と対応を理解する。		○								○		

経営学部カリキュラム・マップ（2019年度以降入学者）

○ディプロマ・ポリシーに基づくチェック項目

- ・DP1基礎的な知識・能力：DP1-1経営学／DP1-2会計学／DP1-3経済学／DP1-4情報・統計／DP1-5その他（法律など）
- ・DP2英語の能力：DP2-1英語の基礎的能力／DP2-2英語によるビジネス活動（特にGBPの場合）
- ・DP3日本の経営に関する理解（GBPの場合）
- ・DP4発展的な知識・応用能力
- ・DP5多様性の尊重、他者との協力

科目群	科目名	科目概要・到達目標など	DP1：基礎的な知識・能力					DP2:英語の能力		DP3: 日本の経営に関する理解(GBPの場合)	DP4: 発展的な知識・応用能力	DP5: 多様性の尊重、他者との協力	
			DP1-1	DP1-2	DP1-3	DP1-4	DP1-5	DP2-1	DP2-2				
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動				
経営戦略学 専門科目	経営戦略論 I / II	経営戦略についての様々な概念や理論を理解するとともに、企業が実際にとっている経営戦略を学ぶ。経営戦略論の基礎を身につけ、経営戦略とはどのようなものであり、企業は経営戦略をどのように策定し、実行しているのかを説明することができる。	○								○		
	国際経営論 I / II	国際経営論では、グローバル化を進める企業経営の実態を知り、経営の失敗を避ける方途を学びます。トヨタ、全日空（ANA）、東京ディズニーランド、吉野家とユニクロなど、豊富な事例を学びながら、製品開発、国際的なマーケティング、外国為替、人的資源管理などについて学びます。	○		○				○	○		○	
	戦略的意思決定論 I / II	経営戦略の意思決定に関する論理について、周辺学問領域との関係を意識し、事例や意見交換を交えながら、理解していきます。	○								○	○	
	中小企業論 I / II	日本の経済・産業における中小企業の位置づけや、中小企業の経営の特徴、ベンチャー企業や起業の実態について学ぶ。中小企業の役割や課題、起業やベンチャー企業の特徴について理解し、地域活性化や企業支援に役立つ政策立案や企業創出策について理解することができる。	○	○	○						○	○	
	オペレーションズ・マネジメント	この授業では、オペレーションズ・マネジメントの考え方や基礎的事項を、具体的な事例を交えながら習得することを目標とします。	○	○	○	○							
	日本経済論 I / II	この授業はなぜ様々な経済に関する見方があるのか、その背後にある考え方を理解し、自らの力で日本の経済、世界の経済を俯瞰できる素養を身につけることを目的とします。	○		○	○			○	○		○	○
	国際経済論 I / II	理論的な分析ツールや諸資料を活用し、日本や世界でどのような国際的な経済活動が行われ、そのような活動によって日本や世界の経済がどのように変化したのかを考察します。また、これらの考察によって、国際的な観点から現代社会について体系的に理解することを目指します。	○		○				○	○		○	○
	産業史 I / II	資本主義経済の発展過程を、各時代の基軸産業の分析をとおして概観する。それによって、我々の生きている経済の史的プロセスを正しく理解できる能力を身に付ける。	○		○				○	○		○	○
	グローバル経営戦略論 I / II	本国とは異なる外国という環境の中で、どのように競合企業と競争するか、どのように海外子会社を運営するかを考える。	○									○	
	国際金融論 I / II	国際金融に関する基礎的な概念・理論と国際金融の歴史的な流れを学び、それによって現実の国際金融の問題に関する理解を深めることを目標とする。	○		○							○	
	日本経営史 I / II	近現代日本における企業の発展と、それを担った企業家の活動について、事例を取り上げながら説明する。授業を通じて、さまざまな社会現象を長期的な視点から分析する意義を学ぶとともに、現状の日本経済や企業経営についての理解を深めることを目指す。	○		○			歴史学 教養				○	○
	企業評価論 I / II	企業を評価するために必要な知識とスキルを習得し、企業の「過去・現在」の分析結果に基づいて「将来」を予測し、その予測値と企業価値の理論的なつながりを理解する。	○	○								○	
	経営分析論 I / II	現代は、私企業、公企業を問わず、組織参加者が組織活動の結果ともいえる財務数値を解釈することが必要になってきている。本科目では、経営管理上、基本的な財務指標とそれらデータに基づく意思決定モデルについて考察する。		○		○			○	○		○	○
	経営のための統計学 I / II	統計学の基礎理論と代表的な分析手法(統計モデリングおよび多変量解析)を学ぶとともに、それを経営分野やビジネスに応用することを目的とする。また、統計ソフトRを利用して実際のデータ分析を行うことで、実践力を身につける。	○			○						○	○
システム管理論 I / II	経営学と情報学の両方に関わる分野について説明する。コンピュータの基礎、システム設計、ゲーム理論、線形計画法など様々な分野について説明する。本講義で説明する分野を理解し、問題解決ができることを目標とする。	○			○								

経営学部カリキュラム・マップ（2019年度以降入学者）

○ディプロマ・ポリシーに基づくチェック項目

- ・DP1基礎的な知識・能力：DP1-1経営学／DP1-2会計学／DP1-3経済学／DP1-4情報・統計／DP1-5その他（法律など）
- ・DP2英語の能力：DP2-1英語の基礎的能力／DP2-2英語によるビジネス活動（特にGBPの場合）
- ・DP3日本の経営に関する理解（GBPの場合）
- ・DP4発展的な知識・応用能力
- ・DP5多様性の尊重、他者との協力

科目群	科目名	科目概要・到達目標など	DP1：基礎的な知識・能力					DP2：英語の能力		DP3：日本の経営に関する理解(GBPの場合)	DP4：発展的な知識・応用能力	DP5：多様性の尊重、他者との協力
			DP1-1	DP1-2	DP1-3	DP1-4	DP1-5	DP2-1	DP2-2			
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動			
市場経営学 専門科目	マーケティング・マネジメント論 I / II	マーケティングに関する知識を習得し、マーケティングの意義や役割を理解するとともに、顧客の視点からマーケティング活動を計画的に行う能力と態度を身につける。	○								○	○
	マーケティング・リサーチ論 I / II	はじめてマーケティング・リサーチを学ぶ学生が理解し、自らリサーチを実践できるように、リサーチがよく活用される「商品企画」をテーマにした実際の企業ケースや具体例をもとに、講義を行う。	○			○					○	
	消費者行動論 I / II	消費者の認知・態度・行動という3つの視点を置きながら、消費者とマーケティング戦略に関する知識の獲得を目指します。	○								○	
	流通論 I / II	到達目標は、流通というものの全体像を把握し、現実に行き起きている流通に関する出来事を流通論の視点から分析できるようになることです。	○								○	○
	サービス・マネジメント論 I / II	顧客価値を創出するためのサービス・マネジメントの理論枠組みを理解し、具体的な事例を説明する力を習得します。	○					○	○		○	○
	製品開発論 I / II	企業競争力の源泉となる製品開発の進め方や基本となる手法についての基礎知識を獲得すると共に、ケーススタディによる体験的な理解に到達することを目標とする。また製品開発により実現される顧客満足的重要性を理解し、製品の企画、開発から流通活動に至るまでの一連の流れについて、説明ができるレベルを到達目標とする。	○			○		○	○		○	○
	投資入門	第1に、株式および債券について「ファイナンス入門」で学んだ内容よりさらに進んだ内容を学習します。第2に、情報が株価に及ぼす影響を効率的市場仮説を軸に学習します。第3に国境を越えた投資についても学習します。	○	○	○	○						
	ポートフォリオ理論入門	投資家が投資資金をどの資産にいくら投資するかという問題を、マコウィッツが提唱したポートフォリオ理論に沿って学習します。また、多くの投資家はリスクを減らしたため、資産のリスクとリターンの間には、一方を高めれば他方も高まるというトレードオフ関係が存在するはず。このトレードオフ関係について立てられたモデルのうち、シャープ達が提唱したCAPMと呼ばれるモデルを学習します。	○		○	○						
	デリバティブ入門 I / II	デリバティブ取引の仕組みとその活用方法、デリバティブの価格決定理論を中心にデリバティブ理論の基礎を学びます。先物、先渡、スワップ、オプションなどの代表的なデリバティブ取引に関する知識を身につけることが目標になります。	○		○						○	
	コーポレートファイナンス入門 I / II	企業の経営者が直面する様々な財務意思決定問題（資金調達手段の選択、投資案の決定、ヘイアウト政策、M&Aの評価、新規株式公開、財務リスクの管理など）の所在とその解決策について学習します。	○	○	○				○		○	
	金融論 I / II	貨幣や金融の諸問題を易しく解説して、履修者が金融への関心や理解を深めると共に、日常生活や就職に活用できるようにする。			○			○	○		○	○
	日本経営論 I / II	日本の企業経営の現状と歴史を国際比較の視点から講義すると共に、関連する論点についてのディスカッションを行う。それによって、日本の企業システムについての理解を深めると共に、日本企業にかかわる諸現象を論理的に理解する能力を習得することが本授業の到達目標である。	○								○	○
	広告論	「広告」の持つ様々な役割を理解した上で、特に「マーケティングコミュニケーション」の一手段としての「広告」に焦点を絞り、その理論や実務上の知識を学ぶ。	○								○	
	Excelで学ぶファイナンス理論 I / II	エクセルを用いて証券やデリバティブの理論価格の計算、ポートフォリオのリスク・リターン分析などができるようになることが目標です。また、実際の金融データを利用した実証分析にも取り組みます。	○		○	○					○	
	産業組織論 I / II	経済学のモノの見方を通して、企業の意思決定や市場の構造について考察していく。価格付けや、製品の差別化、企業間の合併や契約などについて、経済学の分析手法を用いてそのメカニズムを整理し、市場競争に与える影響を明らかにする。産業組織論の基本的な考え方を、具体的な企業や市場について自分の考えを論述することができるようになることを目指す。	○		○						○	
経営のための経済学	この科目では、ミクロ経済学の基本的な考え方を企業経営における生産・販売、人事・組織、財務に関する問題に当てはめると何がわかるのかについて学びます。学習を通じて、企業経営における具体的な意思決定に関して、経済学の考え方を活用し、論理的に考えられるようになることを到達目標とします。			○						○		
情報技術論 I / II	コンピュータを中心とした様々な情報技術や通信ネットワークについて仕組みや役割を体系的に理解する。				○					○		
技術管理論 I / II	この授業では、技術管理論に関わる基本的な考え方や概念、基礎的知識などを身につけてもらうことを目標とします。	○								○	○	

経営学部カリキュラム・マップ（2019年度以降入学者）

○ディプロマ・ポリシーに基づくチェック項目

- ・DP1基礎的な知識・能力：DP1-1経営学/DP1-2会計学/DP1-3経済学/DP1-4情報・統計/DP1-5その他（法律など）
- ・DP2英語の能力：DP2-1英語の基礎的能力/DP2-2英語によるビジネス活動（特にGBPの場合）
- ・DP3日本の経営に関する理解（GBPの場合）
- ・DP4発展的な知識・応用能力
- ・DP5多様性の尊重、他者との協力

科目群	科目名	科目概要・到達目標など	DP1：基礎的な知識・能力					DP2:英語の能力		DP3: 日本の経営に関する理解(GBPの場合)	DP4: 発展的な知識・応用能力	DP5: 多様性の尊重、他者との協力
			DP1-1	DP1-2	DP1-3	DP1-4	DP1-5	DP2-1	DP2-2			
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動			
演習	入門演習	大学での勉学に不可欠なアカデミック・スキルを身につけると共に、具体的なテーマについて実際に調査や発表を行い、現代社会における経営・経済の諸問題を正確に理解する基礎的な力を養うことが、本授業の目的です。	○	○	○	○						
	演習1～6	大学での勉学に不可欠なアカデミック・スキルを身につけると共に、具体的なテーマについて実際に調査や発表を行い、現代社会における経営・経済の諸問題を正確に理解する力を養うことが、本授業の目的です。	○	○	○	○		○		○	○	
グローバル / I B P ・ 科 目 ジ ネ ス	入門外国語経営学	この授業では、初級～中級レベルの英語を使って経営・経済を学ぶことを目標としています。経営・経済に関するトピックを取り上げて英語のスキル（リーディング、リスニング、ライティング）アップを目指すとともに、トピックの背景にある経営学・経済学の概念や知識、考え方について学びます。	○	○	○	○		○				
	国際コミュニケーション論 I/II	この授業では、さまざまなビジネス・シーンに関わるトピックを扱い、英語でコミュニケーションを図っていく上で必要とされるスキル（リーディング、リスニング、ライティング）を身につけていくことを目標とします。	○	○	○	○		○	○			
	ビジネス英語 I/II	この授業では、英語でビジネスを行っていく上で必要とされるスキル（リーディング、リスニング、ライティング）の向上を図ることを目標とします。	○	○	○	○		○	○			
情報関係科目	プログラミング言語 I/II (C言語)	主に、システムを記述するために必要なC言語について学ぶ。問題解決のためにモデル化し、適宜プログラミングできることが望ましい。				○					○	
	プログラミング言語 I/II (JAVA)	オブジェクト指向言語としてのプログラミング言語 Java について学ぶ。問題解決のためにモデル化し、適宜プログラミングできることが望ましい。				○					○	
	プログラミング言語 I/II (スクリプト言語)	スクリプト言語によるプログラミングの基礎を学ぶ。解決したい問題に対して、簡単なプログラムを自分で作成し、直接あるいは間接的に解決に役立てられるようになることを目標とする。				○					○	
	プログラミング言語 I/II (VBA)	表計算ソフトウェア Excel のマクロ言語としての Visual Basic Applications について学ぶ。マクロを使いこなして応用となる処理を記述できることが目標である。				○					○	
	応用プログラミング I/II (計量分析)	経済・社会現象を統計的に分析し、理論だけでは分からない実証的見方を習得する。				○					○	
	応用プログラミング I/II (統計)	統計学とデータ分析の基礎を学び、また、Rによるデータ分析とプログラミングの基礎を習得し、自ら統計解析を行うことができるようになる。統計学の基礎理論を理解し、それをデータ分析に応用できるようになる。	○		○	○					○	
	情報学応用 I/II (データベース)	研究活動、社会で必要となる様々な情報やデータを処理・分析するための情報通信技術を修得する。				○					○	
	情報学応用 I/II (データ可視化)	広く普及しているJava言語を利用してコンピューターグラフィックスの基礎を身につける。グラフィックの描画からアニメーション作成などを行う。				○					○	
	情報学応用 I/II (プレゼンテーション)	PC等を活用したプレゼンテーション能力(表現能力)を高めるための科目である。本科目では特に、プレゼンテーションソフトを活用したオンスクリーンプレゼンテーションにおける表現能力を対象とする。				○					○	
	情報学応用 I/II (空間情報)	G空間と呼ばれるような空間情報の基礎的な知識と空間情報の処理法およびその分析法を習得することを目的とする。				○					○	
	情報学発展 I/II (ホームページ)	インターネットを中心としたコンピュータネットワークの仕組みを理解し、インターネットを利用した情報発信のスキルを身に付けることを目標とする				○					○	
	情報学発展 I/II (情報通信ネットワーク)	インターネットを中心としたコンピュータネットワークの仕組みと、インターネットを利用した情報発信のスキルを身に付けることが本授業のテーマである。情報通信ネットワークについて理解を深めることが目標である。				○					○	
情報学発展 I/II (システム科学)	システムを中心とした科学的考察について理解し、情報学と経営学の接点に関する問題解決法について、応用事例を実習形式で学ぶ。	○			○							

経営学部カリキュラム・マップ（2019年度以降入学者）

○ディプロマ・ポリシーに基づくチェック項目

- ・DP1基礎的な知識・能力：DP1-1経営学／DP1-2会計学／DP1-3経済学／DP1-4情報・統計／DP1-5その他（法律など）
- ・DP2英語の能力：DP2-1英語の基礎的能力／DP2-2英語によるビジネス活動（特にGBPの場合）
- ・DP3日本の経営に関する理解（GBPの場合）
- ・DP4発展的な知識・応用能力
- ・DP5多様性の尊重、他者との協力

科目群	科目名	科目概要・到達目標など	DP1：基礎的な知識・能力					DP2:英語の能力		DP3: 日本の経営に関する理解(GBPの場合)	DP4: 発展的な知識・応用能力	DP5: 多様性の尊重、他者との協力
			DP1-1	DP1-2	DP1-3	DP1-4	DP1-5	DP2-1	DP2-2			
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動			
連環科目	民法	民法の財産法を中心とし、取引を中心とする社会生活の中における基本的な私法制度を理解することを目標とする。						法律	○			○
	会社法	株式会社の活動に関連する法律問題のうち会社法に関わる条文や制度について、具体的な事例を参照しつつ学習する。会社法が関係する具体的な事例について、関連する条文や制度を参照しながら、当該事例における事実関係を踏まえて、一定の結論を導き出せることを目標とする。									○	○
	労働法	労働法全体の基本原則等について説明するとともに、労働者個人と企業との関係を扱った「個別的労働関係法」を中心に取り上げ解説する。これらの基本的な問題に対して、文章で説明できるようになることが目標である。									○	○
	インターンシップ I / II	企業の経営やマーケティングについて、さまざまな企業の実際の企業活動/マーケティング活動に触れることにより実践的に理解することが目標である。	○								○	
GBP 専門基礎科目	Introduction to Organizational Management	The course deals with the basic theory and practice of organizational management. The key concepts of the course include Managerial Decision Making, Organizational Control Process, Leadership in Organizations, and Communication.	○								○	
	Introduction to Strategic Management	This course introduces students to key concepts and frameworks of strategic management and covers the basics for studying advanced strategic management.	○								○	○
	Introduction to Accounting	This course is designed to provide a basic understanding of accounting, including introductory accounting concepts, principle, and procedures.	○	○					○	○		
	Introduction to Finance	This course aims to equip students with the underlying concepts and analytical tools of finance, with special focus on the time value of money and its applications in the valuation of bonds and stocks.	○		○				○	○	○	
	Introduction to Marketing	Students learn the basis of business and marketing through reading articles which describe actual company cases. The cases include various companies (manufacturer, service, retailing, internet technology etc.) and strategies (new product, branding, promotion, targeting etc.).	○								○	○
	Introduction to Operations Management	Operations Management is the process of transforming inputs (raw materials, information) into valued-added outputs (goods and services)--in short, the procurement, assembly and distribution of goods and services. The objective of this course is to introduce the students to the main concepts and methods in the field of operations management.	○						○		○	○
	Introduction to Japanese Economy	This course is designed to provide students with opportunities to gain a basic understanding of the Japanese economy. This course provides an introduction to (1) the Japan's macroeconomic characteristics, (2) the Japan's current economic issues, and (3) the basic economic principles and methods.	○	○	○	○			○	○	○	○
	Introduction to Statistics	This course introduces elementary statistics, covering basic knowledge of descriptive statistics, probability theory and inferential statistics.				○			○	○	○	○
	Introduction to Informatics	You can learn any basic computational operations using Office software but also any theoretical meanings of informatics. One of the goals of this course is to become familiar with basic operations for personal computers.				○			○	○	○	○
	Introduction to University Study	This course is designed to help you improve the academic/study skills you are expected to use whilst at university. Course topics include research skills, critical reading, problem solving, logical/analytical thinking, book review and literature review.							○	○	○	○

経営学部カリキュラム・マップ（2019年度以降入学者）

○ディプロマ・ポリシーに基づくチェック項目

- ・ DP1基礎的な知識・能力：DP1-1経営学／DP1-2会計学／DP1-3経済学／DP1-4情報・統計／DP1-5その他（法律など）
- ・ DP2英語の能力：DP2-1英語の基礎的能力／DP2-2英語によるビジネス活動（特にGBPの場合）
- ・ DP3日本の経営に関する理解（GBPの場合）
- ・ DP4発展的な知識・応用能力
- ・ DP5多様性の尊重、他者との協力

科目群	科目名	科目概要・到達目標など	DP1：基礎的な知識・能力					DP2:英語の能力		DP3: 日本の経営に関する理解(GBPの場合)	DP4: 発展的な知識・応用能力	DP5: 多様性の尊重、他者との協力	
			DP1-1	DP1-2	DP1-3	DP1-4	DP1-5	DP2-1	DP2-2				
			経営学	会計学	経済学	情報・統計	その他	基礎	ビジネス活動				
G B P	専 門 科 目	Organizational Management I / II	○						○	○	○	○	○
		Organizational Behavior I / II	○				社会学 心理学			○	○	○	○
		Human Resource Management I / II	○		○					○	○	○	○
		Strategic Management	○							○	○	○	○
		International Business I / II	○							○	○	○	○
		Global Business Strategy I / II	○							○		○	
		Business Management in Japan	○							○	○	○	○
		Intermediate Accounting I / II	○	○						○	○	○	
		Management Accounting	○	○						○	○	○	
		Financial Statement Analysis			○	○				○	○	○	○
		Corporate Finance	○	○	○					○	○	○	○
		Investment A	○		○	○				○	○	○	○
		Investments B	○		○	○				○	○	○	○
		Principles of Marketing	○							○	○	○	
		Service Management	○							○	○	○	
		Distribution in Japan	○							○	○	○	○
		Operations Management I / II	○							○	○	○	○
		Principles of Macroeconomics			○					○	○	○	○
		Principles of Microeconomics			○					○	○		
		Japanese Innovation Management	○							○	○	○	○
Entrepreneurship	○	○						○	○	○	○		

経営学部カリキュラム・マップ（2019年度以降入学者）

○ディプロマ・ポリシーに基づくチェック項目

- ・ DP1基礎的な知識・能力：DP1-1経営学／DP1-2会計学／DP1-3経済学／DP1-4情報・統計／DP1-5その他（法律など）
- ・ DP2英語の能力：DP2-1英語の基礎的能力／DP2-2英語によるビジネス活動（特にGBPの場合）
- ・ DP3日本の経営に関する理解（GBPの場合）
- ・ DP4発展的な知識・応用能力
- ・ DP5多様性の尊重、他者との協力

科目群	科目名	科目概要・到達目標など	DP1：基礎的な知識・能力					DP2:英語の能力		DP3: 日本の経営 に関する理 解(GBPの 場合)	DP4: 発展的な知 識・応用能 力	DP5: 多様性の尊 重、他者と の協力	
			DP1-1	DP1-2	DP1-3	DP1-4	DP1-5	DP2-1	DP2-2				
			経 営 学	会 計 学	経 済 学	情 報 ・ 統 計	そ の 他	基 礎	ビ ジ ネ ス 活 動				
G B P G B P 科 目	Special Topics in Management A	Students will learn about various business operations in the world in comparison with Japanese counterparts.	○						○	○	○	○	○
	Special Topics in Management B	Students will learn about various business operations in the world in comparison with Japanese counterparts.	○						○	○	○	○	○
	Special Topics in Management C	Students will learn about various business operations in the world in comparison with Japanese counterparts.	○						○	○	○	○	○
	Workshop I	Students will learn international business between companies through guest speakers' business experiences.	○						○	○	○	○	○
	Workshop II	This course is structured to give students basic, fundamental understandings of digital impact on businesses. The course provides students with a wide variety of contemporary topics in digital technology and management.	○			○				○	○	○	
	Special Topics in Global Business A	This course is a series of lectures and site visits, and structured to give students some of the basic, fundamental understandings on Japanese-style management.	○							○	○	○	
	Special Topics in Global Business B	This course is a series of lectures/videos/group work, and structured to give students some of the basic, fundamental understandings on global business and management.	○							○	○	○	
	Special Topics in Global Business C	This course is a series of lectures/videos/group work, and structured to give students some of the basic, fundamental understandings on global business and management.	○							○	○	○	
	Internship	Students will learn how a department/division in a company works with others and how they interact effectively through their hands on activities in a company.	○							○	○	○	○
	Seminar	This course introduces students to the skills required to observe, interpret, and function appropriately within the range of Japanese-style management as well as global business contexts. Lectures and hands on learning activities are designed to familiarize students with developing hypotheses, methods, and analytical approaches to field based investigations.	○							○	○	○	○